

文教厚生常任委員会

文教厚生
常任委員会

◎久保 史睦 ○山口 仁美 野村 和人 竹下 智行 川窪 幸治 阿多 己清
前川原正人 ◎委員長 ○副委員長

ここに注目! 文教厚生常任委員会では、2件の議案と2件の陳情を審査しました。

「子ども医療費の窓口無料化（現物給付）を 求める意見書」を鹿児島県に提出

鹿児島県での子ども医療費について、窓口負担の方法を自動償還払方式から現物給付方式に改め、所得制限を設けずに中学校卒業までの窓口無料化を行うことを強く求める。



野村 和人 議員

Q いつ頃から、県に対して要望しているのか？

A 内容は若干差異があるが、令和元年以前の乳幼児医療助成事業の時から、県市長会を含め、要望を行っている。



阿多 己清 議員

Q 現物給付に変えた場合に、国保会計の乳幼児分の減額措置が行われるということだが、国の制度改正の動きはないか。

A 現在のところ、把握していない。

※現物給付…医療機関の窓口で負担がなく、代わりに自治体が支払うこと。

※自動償還払い…医療費の自己負担分をいったん支払い、自治体から補助分が払い戻される。毎回窓口で領収書等を持参する必要がない。

産業建設常任委員会

産業建設
常任委員会

◎木野田 誠 ○鈴木てるみ 植山 太介 久木田大和 前田 幸一 塩井川公子
徳田 修和 池田 綱雄 下深迫孝二 ◎委員長 ○副委員長

産業建設常任委員会では、2件の議案を審査しました。

ここに注目!

霧島市手数料条例の一部改正について

「都市の低炭素化の促進に関する法律施行規則」が改正され、低炭素建築物の認定申請単位が変更になるため、条例を改正する。



徳田 修和 議員

Q 認定対象の拡大により申請数も増加すると予想されるが、現在の申請状況・今後の影響をどう考えているか。

A 令和元年度8件、令和2年度6件、令和3年度18件、令和4年度1月末現在で16件である。今後も同様の形で推移すると考える。



総務環境常任委員会

総務環境
常任委員会

◎宮田 竜二 ○今吉 直樹 松下 太葵 藤田 直仁 松枝 正浩 前島 広紀
有村 隆志 仮屋 国治 宮内 博 ◎委員長 ○副委員長

総務環境常任委員会では、5件の議案を審査しました。

ここに注目!

移住定住促進補助金を令和8年3月31日まで延長

平成20年度から中山間地域等への移住促進を主な目的として、若年・子育て加算金やアパート・公営住宅入居者への家賃補助などを行っています。今回の条例改正により、補助対象期間を令和8年3月31日までに延長しました。



仮屋 国治 議員

Q 人口が増加している時代と、減少している時代では、補助金制度も変えるべきである。中山間地域だけを子育て及び若年加算金助成対象とするのではなく、市街地への移住補助金を手厚くしてもいいのではないか。

A 市街地については、国の地方創生事業で、移住支援金制度を別に設けている。令和5年度当初予算では、市街地を対象とした子育て加算金も増額している。市街地の人口増加だけではなく、首都圏からの雇用人材確保のためにも、この支援金制度で対応する。

ここに注目!

市道上之段～塚脇線の道路拡幅改良工事等の 総事業費2億円を予算化

(辺地に係る公共的施設の総合整備計画)



松枝 正浩 議員

Q 本市における辺地の区域数と路線数の現状はどうか。また、他市では、辺地整備事業が公表されている。本市においても、公表するのが望ましいのではないか。

A 辺地は22地区あり、うち4辺地の地区で4つの路線を整備している。公表してお知らせしたい。



市道上之段～塚脇線 工事現場視察

※辺地とは…「交通条件や自然的・経済的・文化的諸条件に恵まれず、他の地域に比べて住民の生活文化水準が低い山間地、離島その他のへんぴな地域で、住民の数その他について政令で定める要件に該当している」と法律で定義されている地域。